

議案第8号

平成18年度沖縄県立高等学校入学定員について

平成18年度沖縄県立高等学校入学定員を別紙のとおり定める。

平成17年7月20日

沖縄県教育委員会

平成18年度沖縄県立高等学校入学定員

1 全日制課程及び定時制課程

学校名	課程・学科	学級数	定員
辺土名	全普通環 通境	2	80
		1	40
北山	全普通理 通数	2	80
		1	40
本部	全普通	3	120
名護	全普通	8	320
宜野座	全普通	4	160
石川	全普通	6	240
前原	全普通	7	280
具志川	全普通	6	240
与勝	全普通	5	200
読谷	全普通	8	320
嘉手納	全普通 総合学科	2	80
		4	160
美里	全普通	6	240
コザ	全普通 定商 通業	11	440
		1	40
球陽	全理数 国際英語	4	160
		4	160
北中城	全普通	6	240
北谷	全普通	8	320
普天間	全普通	10	400
宜野湾	全普通	6	240
西原	全普通	8	320
陽明	全総合学科 介護福祉	5	200
		1	40

浦添	全普通	10	400
那覇国際	全普通 国際	8	320
		1	40
泊	定普通 午前部 夜間部	3	120
		2	80
那覇	全普通	12	480
首里	全普通 染織デザイン	10	400
		1	40
首里東	全普通	8	320
真和志	全普通	6	240
小禄	全普通	10	400
那覇西	全普通 国際人 体育	6	240
		2	80
		1	40
豊見城	全普通	8	320
豊見城南	全普通	7	280
開邦	全理数 英語 芸術	3	120
		2	80
		1	40
南風原	全普通	9	360
知念	全普通	9	360
糸満	全普通	9	360
向陽	全普通 理数 国際文	2	80
		2	80
		2	80
久米島	全普通 園芸	2	80
		1	40
宮古	全普通 理数	6	240
		2	80

伊良部	全普通	2	80
八重山	全普通	6	240
北部農林	全熱帯農業	1	40
	園芸工学	1	40
	食品科学	1	40
	林業緑地	1	40
	生活科学	1	40
	定農業	1	40
中部農林	全熱帯資源	1	40
	食品科学	1	40
	園芸科学	1	40
	造園	1	40
	福祉	1	40
	定農業	1	40
南部農林	全農業	1	40
	園芸デザイン	1	40
	施設園芸	1	40
	食品技術	1	40
	緑地工学	1	40
	生活科学	1	40
宮古農林	全生物生産	1	40
	環境工学	1	40
	生活福祉	1	40
八重山農林	全熱帯園芸	1	40
	畜産	1	40
	食品製造	1	40
	緑地土木	1	40
	生活科学	1	40
北部工業	全生産システム	1	40
	電建システム	1	40
	生活情報	1	40
美里工業	全機械	2	80
	電気	2	80
	建築	1	40
	設備工業	1	40
	調	1	40
美来工科	全機械システム	2	80
	自動車工学	1	40
	電子システム	2	80
	都市環境	1	40
	ITシステム	1	40

	コンピュータデザイン	1	40
浦添工業	全情報技術	2	80
	インテリア	2	80
	デザイン	2	80
	調理	1	40
那覇工業	全機械	2	80
	自動車	1	40
	電気	2	80
	グラフィックアーツ	1	40
	服飾デザイン	1	40
	定機械	1	40
	電気	1	40
沖縄工業	全電子機械	2	80
	情報電子	2	80
	建築	2	80
	土木	1	40
	工業化学	1	40
	生活情報	1	40
	定工業技術	2	80
南部工業	全機械システム	1	40
	IT環境	1	40
	コンピュータデザイン	1	40
宮古工業	全自動車機械	1	40
	システム	1	40
	電気情報	1	40
	生活情報	1	40
八重山商工	全商業	2	80
	機械電気	1	40
	情報技術	1	40
	定商業	1	40
名護商業	全商業	1	40
	ファイナンス	1	40
	情報処理	1	40
具志川商業	全リゾート観光	1	40
	オフィスビジネス	1	40
	ビジネスマルチメディア	1	40
	情報システム	2	80
中部商業	全商業	3	120
	情報会計	2	80

	国際流通	1	40
	生涯スポーツ	1	40
浦添商業	全 商 業	4	160
	国際観光	2	80
	情報処理	2	80
那覇商業	全 商 業	4	160
	会 計	2	80
	情報処理	2	80
	国際経済	1	40
	定 商 業	1	40
南部商業	全 商 業	3	120
	○ A 経 理	2	80
	情報ビジネス	2	80
沖縄水産	全 海 洋 技 術	1	40
	総合学科	5	200
翔 南	全 海 洋 科 学	1	40
	食 品 科 学	1	40
	商 業	1	40

(注) 表中「全」は全日制課程、「定」は定時制課程をいう。

2 通信制課程

学 校 名	学 科	学級数	定 員
泊	普 通	—	250

3 専攻科(全日制)

学 校 名	学 科	学級数	定 員
沖縄水産	漁 業	1	10
	機 関	1	10
	無 線 通 信	1	15

平成18年度県立高等学校入学定員の改正について

I 平成17年度の中学3年生の在籍数の減少等により、平成18年度県立高等学校の入学定員を改正する。

1 次の(1)～(3)基準により学級減を実施する。

- (1) 大規模校の緩和及び適正規模化をはかる。
- (2) 学区内の生徒数の減少に応じて学級減を実施する。
(国頭90名減、中頭347名減、那覇166名減、島尻34名減)
- (3) 空き定員の多い学校について学級減を実施する。
以下のように実施する。

	学校名	学科名	新	旧	理由	基準
国頭 1	名護高校	(全)普通科	8	9	国頭地区の生徒減(90名)。名護高校の適正規模化をはかる。	(1) (2)
	北中城高校	(全)普通科	6	7	中頭地区の生徒減(347名)。もともと6クラス規模の学校であり施設面の有効活用のため。	(2)
中頭 5	コザ高校	(全)普通科	11	12	大規模校の緩和。中頭地区の生徒減(347名)	(1) (2)
	普天間高校	(全)普通科	10	11	大規模校の緩和。中頭地区の生徒減(347名)	(1) (2)
	宜野湾高校	(全)普通科	6	7	中頭地区の生徒減(347名)。毎年、一般入学の志願者が定員に満たない状況があるため。(最終33名割れ)	(2) (3)
	中部商業高校	(全)商業科	3	4	中頭地区の生徒減(347名)。毎年、一般入学の志願者が定員に満たない状況があるため。(最終17名割れ、学校全体で64名割れ)	(2) (3)
	首里高校	(全)普通科	10	11	大規模校の緩和。那覇地区の生徒減(166名)。	(1) (2)
那覇 3	小禄高校	(全)普通科	10	11	大規模校の緩和。那覇地区の生徒減(166名)。	(1) (2)
	那覇国際高校	(全)国際科	1	2	学校全体(10クラス)での大規模の緩和。もともと国際科に対応した施設は1クラスであり、施設の有効活用のため。那覇地区の生徒減(166名)。	(1) (2)
島尻 1	豊見城南高校	(全)普通科	7	8	毎年、一般入学の志願者が定員に満たない状況があるため(36名割れ)。島尻地区の生徒減(34名)。	(2) (3)
定時制 2	泊高校	定時制 午前部 (定)普通科	3	4	一般入学の志願者が定員に満たない状況がある。最終的に12名の空き定員(一般では47名の定員割れ)。定時制全体の空き定員が135名。	(2) (3)
	泊高校	定時制 夜間部 (定)普通科	2	3	最終的な定員割れ50名。定時制全体の空き定員が135名。	(2) (3)
増減数			-12			

2 入学定員及び学級数内訳(全日制・定時制合計)

年度	普通科	その他の 専門学科	農業科	工業科	情報科	商業科	水産科	家庭科	福祉科	総合学科	計
平成18年度	学級数 243	27	26	46	2	44	3	6	2	14	413
	定員 9,720	1,080	1,040	1,840	80	1,760	120	240	80	560	16,520
平成17年度	学級数 257	28	26	46	2	45	3	6	2	10	425
	定員 10,280	1,120	1,040	1,840	80	1,800	120	240	80	400	17,000
増減	学級数 -14	-1				-1				4	-12
	定員 -560	-40				-40				160	-480

普・職の割合			
	普	職	総合
H18	65.38%	31.23%	3.39%
H17	67.06%	30.59%	2.35%

II 参考資料 1 私立高等学校の定員(平成18年度入試)

興南	沖縄尚学	女子短大附属	昭和薬科大附属	沖縄がらっか	計
360	400	0	200	80	1040

私立前年比較
-80

2 国立高等専門学校入学定員

160人(機械システム工学科、情報通信システム工学科、メディア情報工学科、生物資源工学科、各学科40人)